

現場の発想から生まれた土木用計算機！

# 丁張マンNeo・丁張マンNeo<sup>2</sup>・Pocket 丁張マン (TS出来形管理)

道路、橋梁（橋）、建築物、構造物（コンクリート）を建設していく上で、最も重要で必要なものが「丁張り（ちょうはり）」です。道路を造る過程で地山を切盛する場合、広い現況のどこを切盛するのか具体的な設計を基にした目印を「丁張り」といいますが、この丁張り設置には多大な労力と時間がかかります。丁張マンNeoは、設計数値（路線、測点、座標）をインプットすることで、地山に正確な設計値を指示することができます。これにより、現場作業、施工管理、内業（事前準備）などの効率を上げ、現場の費用負担を低減します。

## セールスポイント

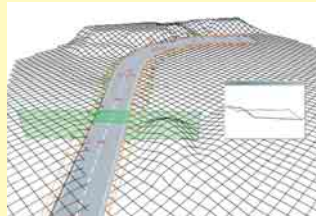
- 現場技術者が愛用するロングラン商品であり、毎月一定の注文がある。
- 大分県の平成17年、平成18年新事業分野開拓事業者認定事業（トライアル発注制度）に認定。
- 平成18年には、大分県に14台を納品。
- 当社では、この基本技術を基に3次元ソフト（KOISHI-3D：設計と実測の検証）を開発し、平成15年度「大分県ものづくり大賞」を受賞。4月には、りそな中小企業振興財団・日刊工業新聞社主催による「第16回中小企業優秀新技術・新製品賞」ソフトウェア部門奨励賞を受賞。
- 現在は、2次元管理から3次元管理を目標に、丁張マンの自動化バージョンの「Pocket 丁張マン」を開発し、販売を開始。



丁張り掛け



丁張マンNeo



土木工事測量・施工支援システム  
KOISHI-3D（地山と設計の比較）



KOISHI-Eye  
三次元解析、データ読み込み、線形入力



Pocket 丁張マン  
路線計算、簡易断面表示



Pocket 丁張マン  
光波と連動

## 経営者の一言

代表取締役  
小原 文男

皆様から認められる商品を作るということは、まず私たち自身が愛する商品に仕上げていかなければいけないと気がきました。今から本物志向に仕上げていきたいと考えています。そのためには、商品を作る以前に会社を創っていくための「理念」「方針」「教育」が大切な気がしております。

業 種 測量業、サービス業  
代 表 者 代表取締役 小原 文男  
設 立 平成元年  
資 本 金 2,000万円  
従 業 員 数 21人  
所 在 地 〒870-0165 大分県大分市明野北2丁目15番6号（大分高専前）  
T E L 097-556-0400  
F A X 097-556-3028  
e-mail info@koishi.co.jp  
U R L www.koishi.co.jp

事業内容 ●土木工事測量 ●商品開発・販売

工場見学…要相談  
インターンシップの受け入れ…可能（大学生）※業務経験のある方・興味のある留学生優先  
※内容は平成21年3月時点